



愛知中小企業家同友会
名古屋第4青年同友会 2009年1月例会

信頼と感謝の経営への挑戦

モノの時代からココロの時代へ

報告者／株式会社アドバンテージ 代表取締役 五十嵐佳則

主旨

従来の高度経済成長期においては、経営者と従業員はモノの豊かさを共通の目的にして、一致団結する事ができました。しかし、社会が成熟するにつれ、経営者と従業員はココロを豊かにする事を共通の目的にして一致団結する必要があります。生まれてきています。

このような「ココロの時代」への移行は、日本の中小企業にとって経営環境の大きな変化であると考えられます。

本例会では、「ココロの時代」に先駆けて、信頼と感謝の経営を標榜し、ネットワーク型パートナーシップ組織編成や適材適所の追究など、ココロの豊かさに焦点を当て、先駆的な挑戦を続けている経営者に報告いただきます。

目的

同友会では「人間尊重の経営」を理想とすると唱っています。

そして、「人間尊重の経営」の理念は、「ココロの時代」にも、十分に通用する志の高い理念であると考えました。

本例会では、既存の概念にとらわれず、自社の経営を考えたとき、「人間尊重の経営」が実現されているかどうかを再確認いただき、将来の理想の経営について考え、学んでいただくことを目的とします。

日 時／平成21年1月22日(木)
受付／18:30～ 開始／19:00 終了／21:00

場 所／愛知産業貿易会館
西館9階第三会議室(名古屋市中区丸の内3-1-6)

参 加 費／例会1,000円 二次会4,000円
場所／黒牙ブラッスリーエフォール

※詳細はこのチラシの裏面をご覧ください。